



<夕食の平均食事時間>

「家族全員揃っている」夕食の食事時間は平均29分52秒
「誰かが欠けている」場合は、揃っているときより約4分短い

「家族全員揃っている」夕食の食事時間は、「30～40分未満」が35.2%と最も多く、次いで「20～30分未満」28.5%、「10～20分未満」14.3%。平均時間は29分52秒となった。(グラフ)

「家族の誰かが欠けている」場合には、「30～40分未満」「20～30分未満」が32%台で並んでおり、次いで「10～20分未満」が21.2%であった。平均時間は26分02秒。(グラフ)

「誰かが欠けている」食卓で「全員揃っている」夕食よりも食事時間が短いのは「子供なし」では9分、「学校卒業以上」で1分弱、それ以外のステージで平均で2～3分程度

「家族全員揃っている」夕食の食事時間をライフステージ別でみると、「子供なし」のステージでは平均時間が33分14秒、「子供は独立」では34分27秒と全体平均よりも3～4分程度長い。

子供がいるステージでは、「中高生」の平均時間26分59秒が全体よりも3分程度短い、その他はほぼ平均並みであった。(グラフ)

「家族の誰かが欠けている」場合のライフステージ別では、「学校卒業以上」の子供がいるステージで、平均28分51秒とステージ間でも最も長い。また、「中高生」の子供がいるステージでは、平均23分56秒と平均より2分程度短い。

子供がいるステージでの「家族全員揃っている」と「家族の誰かが欠けている」夕食の食事時間の差は、「学校卒業以上」の子供がいるステージで1分弱、それ以外のステージでは平均で2～3分程度短い。また、「子供なし」では、9分程度短い。(グラフ)

<回答者プロフィール>

年代:20代以下 9.0%、30代 45.6%、40代 31.5%、50代 10.8%、60代以上3.1%、平均年齢39.8歳。 就業形態:専業主婦 64.8%、パート・アルバイト19.6%、フルタイム11.1%、その他(自営・在宅など含む)4.5%。

<調査実施> リビング新聞ネットワーク / アイ・マーケティングアドバンス株式会社

リビング新聞ネットワーク 女性のための生活情報紙「リビング新聞」は、仙台から鹿児島までの60エリアで908万部発行され、エリアごと地域に密着した情報収集と発信を行っています。2006年度～2007年度は「わが家ごはん・地元ごはん・ニッポンのごはん」キャンペーンを全国で実施。地産地消、食育などについてのデータは下記サイトでもご覧いただけます。

ウェブサイト <http://wagaya-gohan.jp/>

リビングくらしHOW研究所 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

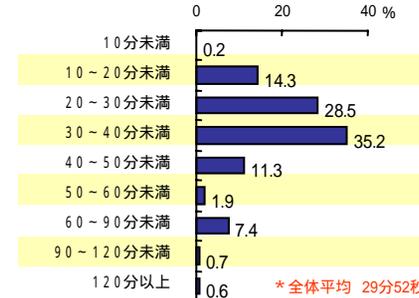
ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

問い合わせ TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430

この場合の食事時間は、正味の食事時間(食卓を共にする家族全員が揃って座っている時間)を回答

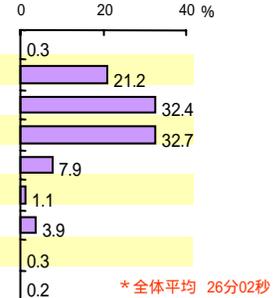
グラフ 夕食の食事時間

全体 (n=2962) <家族全員揃っている夕食>
家族全員が揃う夕食が週1日以上ある人のみ回答



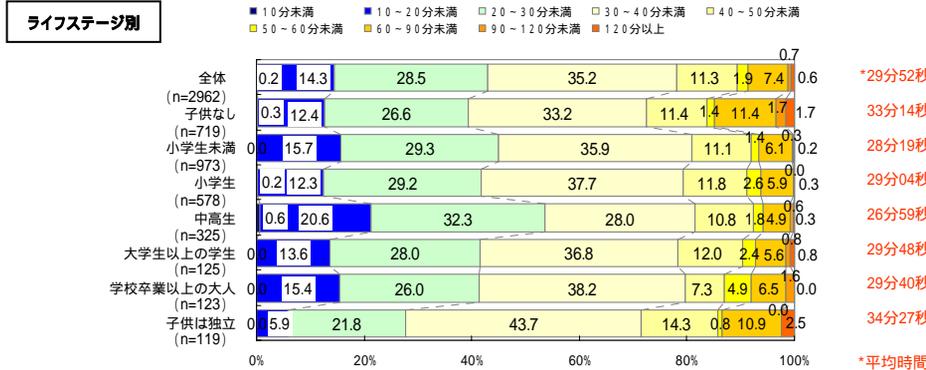
グラフ 夕食の食事時間

全体 (n=1928) <家族の誰かが欠けている夕食>
家族が欠けているときも複数人数で食べることが多い人のみ回答

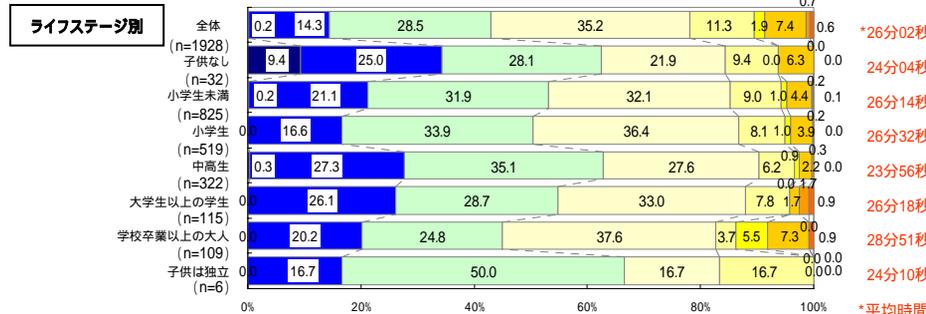


グラフ 夕食の食事時間 <家族全員揃っている夕食>

時間の有回答者のみで集計



グラフ 夕食の食事時間 <家族の誰かが欠けている夕食>





<食べはじめの状況>

家族全員が揃う夕食

全員揃って食べ始める割合が8割以上であるが、子供の年齢が上がるにつれ、徐々に食べはじめが揃いづらくなる

家族全員が揃っている夕食の食べはじめの状況は、「食べはじめに全員揃っていることが多い」が82.6%と高く、「食べはじめに全員揃っていないことが多い」は1割に満たない(グラフ / 左)。

ライフステージ別にみると、食べはじめに全員揃っている割合は、「子供なし」や「子供が独立」しているステージでは9割以上と高いが、子供がいるステージでは、子供の年齢が上がるにつれ、減少傾向である(グラフ / 右)。

家族の誰かが欠ける夕食

食べはじめに、その時一緒に食べるメンバーが全員揃っている割合は86.7%

家族の誰かが欠けているときの夕食の状況は、全体の8割以上は複数人数で夕食を食べており、「一人で食べることが多い」のは18.6%。家族の誰かが欠けてはいるが複数人数で食べている夕食では、食べはじめに「全員揃っていることが多い」が86.7%。これは前述の家族全員が揃っている場合と比べて若干ではあるが高い。(グラフ / 左)

ライフステージ別でみると、「小学生未満」「小学生」の子供がいるステージでは、食べはじめに全員がそろっている割合が約9割と非常に高いが、「中学生」以上の子供がいるステージでは8割未満である。(グラフ / 右)

<回答者プロフィール>

年代:20代以下 9.0%、30代 45.6%、40代 31.5%、50代 10.8%、60代以上3.1%、平均年齢39.8歳。 就業形態:専業主婦 64.8%、パート・アルバイト19.6%、フルタイム11.1%、その他(自営・在宅など含む)4.5%。

<調査実施> リビング新聞ネットワーク / アイ・マーケティングアドバンス株式会社

リビング新聞ネットワーク 女性のための生活情報紙「リビング新聞」は、仙台から鹿児島までの60エリアで908万部発行され、エリアごと地域に密着した情報収集と発信を行っています。2006年度～2007年度は「わが家ごはん・地元ごはん・ニッポンのごはん」キャンペーンを全国で実施。地産地消、食育などについてのデータは下記サイトでもご覧いただけます。

ウェブサイト <http://wagaya-gohan.jp/>

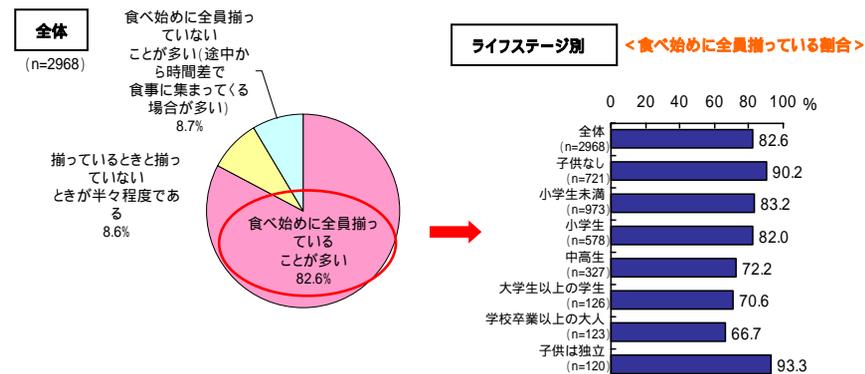
リビングくらしHOW研究所 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

問い合わせ TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430

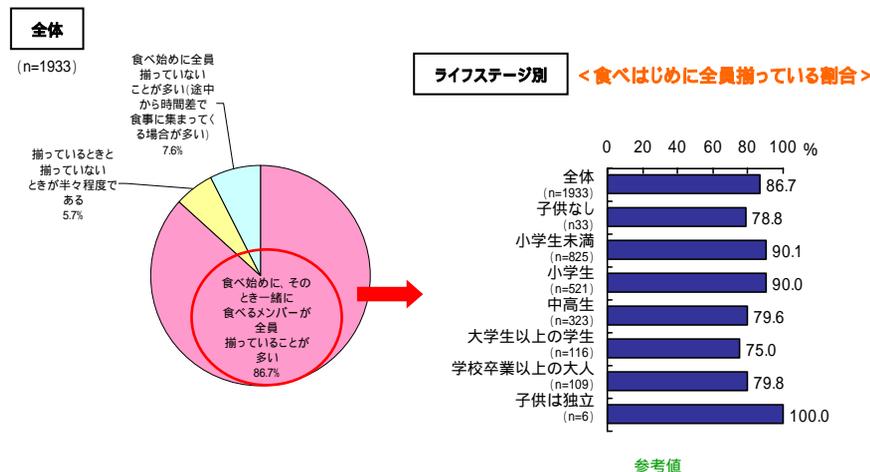
グラフ 食べはじめの状況 <家族全員揃っている夕食>

(家族全員が揃う夕食が週1日以上ある人のみ回答)



グラフ 食べはじめの状況 <家族の誰かが欠けている夕食>

(家族全員が揃う夕食が週1日以上ある人のみ回答)





< 食べ終わりの状況 >

家族全員が揃う夕食

食べ終わりまで全員揃っている割合が約6割
食べ始めよりも食べ終わりの方がばらばら

家族全員が揃っている夕食の食べ終わりの状況は、「食べ終わりまで全員揃っていることが多い」が60.3%と、食べ始めに比べて2割以上少なく、「食べ終わりまで全員揃っていないことが多い」が29.5%である(グラフ / 左)。

ライフステージ別にみると、食べ終わりまで全員揃っている割合は、「子供なし」や「子供が独立」しているステージでは8割以上と高いが、子供がいるステージでは4~5割程度で、特に「中高生」の子供がいるステージでは、43.4%とステージ間で最も低い(グラフ / 右)。

家族の誰か欠ける夕食

食べ終わりまで、その時一緒に食べているメンバーが全員揃っている割合は約6割

家族の誰かが欠けているが複数人数で食べている夕食の食べ終わりの状況は、「その時のメンバー全員揃っていることが多い」が61.9%で、前述の家族全員が揃っている場合とほぼ同じである(グラフ / 左)。

ライフステージ別でみると、食べ終わりまでその時のメンバー全員揃っている割合は、いずれのステージも6割前後。家族全員が揃っている場合に比べ、ステージ間の差は小さい。さらに、子供がいるステージは、家族全員が揃っている場合よりいずれも高かった。食べ終わりが揃いにくい子供がいるステージでも、全員で一緒に食事を終える傾向がみられる(グラフ / 右)。

< 回答者プロフィール >

年代:20代以下 9.0%、30代 45.6%、40代 31.5%、50代 10.8%、60代以上3.1%、平均年齢39.8歳。 就業形態:専業主婦 64.8%、パート・アルバイト19.6%、フルタイム11.1%、その他(自営・在宅など含む)4.5%。

< 調査実施 > リビング新聞ネットワーク / アイ・マーケティングアドバンス株式会社

リビング新聞ネットワーク 女性のための生活情報紙「リビング新聞」は、仙台から鹿児島までの60エリアで908万部発行され、エリアごと地域に密着した情報収集と発信を行っています。2006年度~2007年度は「わが家ごはん・地元ごはん・ニッポンのごはん」キャンペーンを全国で実施。地産地消、食育などについてのデータは下記サイトでもご覧いただけます。

ウェブサイト <http://wagaya-gohan.jp/>

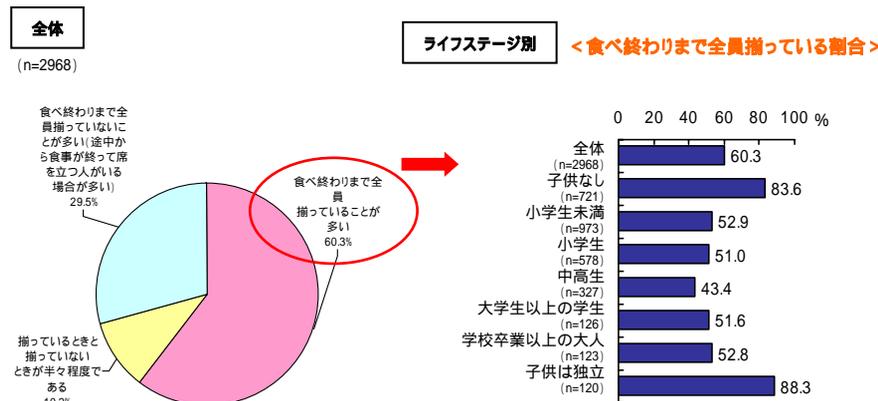
リビングくらしHOW研究所 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

問い合わせ TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430

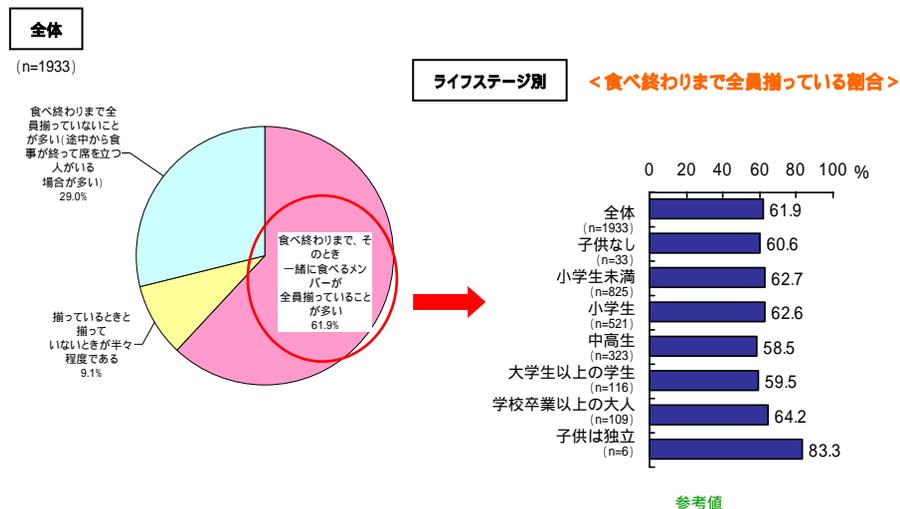
グラフ 食べ終わりの状況 < 家族全員揃っている夕食 >

(家族全員が揃う夕食が週1日以上ある人のみ回答)



グラフ 食べ終わりの状況 < 家族の誰かが欠けている夕食 >

(家族全員が揃う夕食が週1日以上ある人のみ回答)





家族が揃わない理由

食べ終わるまで全員揃わない理由は、「テレビを見ている」が最も多く4割以上
小さい子供は遊び始めたり、ゆっくり食べたりであるが、
成長するにつれ違う部屋に行ってしまうことが増える

食べ終わるまで全員揃わない理由を複数回答で聞いたところ、「食べ終わった人は、食卓のある部屋の中でテレビなど見ているから」が最も多く40.2%。次いで「他の人が食べ終わってもゆっくり食べているから」「食器の後片付けを始めたりするから」「お酒を呑む人は、他の人が食べ終わってもゆっくりしているから」が3割以上である。

ライフステージ別でみると、「小学生未満」の子供がいるステージでは、「食べ終わるとすぐに遊び始めるから」が5割以上と他よりも高く、「小学生」の子供がいるステージでは「テレビなど見ているから」「ゆっくり食べているから」が全体よりも5%以上高い。

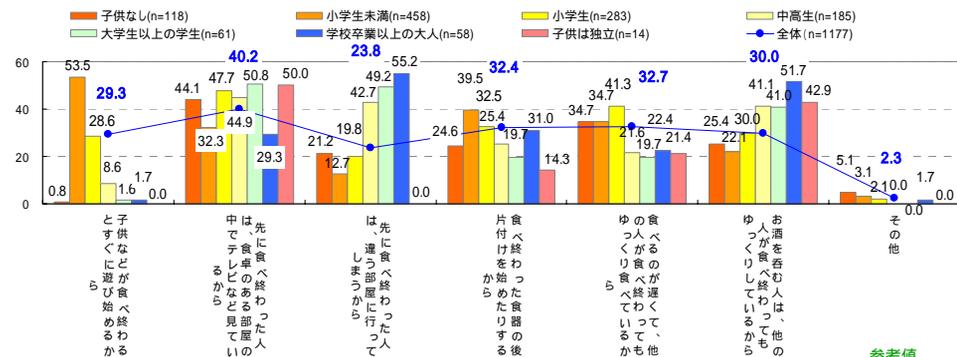
また、「中学生」「大学生以上の学生」「学校卒業以上」の子供がいるステージでは、「お酒を呑む人は、他の人が食べ終わってもゆっくりしているから」「先に食べ終わった人は、違う部屋に行ってしまうから」が4割以上と、他のステージよりも高い。(グラフ)

<回答者プロフィール>

年代:20代以下 9.0%、30代 45.6%、40代 31.5%、50代 10.8%、60代以上3.1%、平均年齢39.8歳。 就業形態:専業主婦 64.8%、パート・アルバイト19.6%、フルタイム11.1%、その他(自営・在宅など含む)4.5%。

<調査実施> リビング新聞ネットワーク / アイ・マーケティングアドバンス株式会社

グラフ 食べ終わるまで全員揃わない理由 <家族全員揃っている夕食> (複数回答)



参考値

リビング新聞ネットワーク 女性のための生活情報紙「リビング新聞」は、仙台から鹿児島までの60エリアで908万部発行され、エリアごと地域に密着した情報収集と発信を行っています。2006年度～2007年度は「わが家ごはん・地元ごはん・ニッポンのごはん」キャンペーンを全国で実施。地産地消、食育などについてのデータは下記サイトでもご覧いただけます。

ウェブサイト <http://wagaya-gohan.jp/>

リビングくらしHOW研究所 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

問い合わせ TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430